



# 特別支援学級ガイドブック



## ゆうかり学級（知的障害特別支援学級）

### 教育課程（文部科学省資料より抜粋）

日常生活において使用される言葉を活用しての会話や身近な学校生活を送りながら、断片的になりやすい知識や技能を実際の生活場面に即しながら繰り返し学習し、知識や技能を身につけられるよう継続的・段階的な指導を行う学級

児童の障害の状態に応じて、特別の教育課程を組むことができる。  
○障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な「自立活動」を取り入れることができる。  
○児童の障害の状態を考慮の上、各教科の目標や内容を下学年の教科の目標や内容に替えたり、特別支援学校の各教科に替えることができる。

### 教科

- ★各教科：国語・算数・音楽・図工・体育・生活・総合
- ★特別の教科 道徳
- ★外国語活動
- ★特別活動
- ★自立活動
- ★各教科を合わせた指導：日常生活の指導・遊びの指導・生活単元学習・作業学習

個別の教育支援計画・個別の指導計画を作成

## かみに学級（自閉症・情緒障害特別支援学級）

### 教育課程（文部科学省資料より抜粋）

一斉指示を理解することに困難があったり、周囲の環境に対してストレスを感じてしまったりすることから、情緒的に不安定になってしまった際に、具体的な方法を通して落ち着きを取り戻すことができるよう、児童一人一人の障害の状態に応じた指導内容や指導方法の工夫をして、適切な指導を行う学級

小学校の目的及び目標を達成していく学級

○障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な「自立活動」を取り入れることができる。  
○児童の障害の状態を考慮の上、各教科の目標や内容を下学年の教科の目標や内容に替えるなどして、実態に応じた教育課程を編成することができる。

### 教科

- ★各教科：国語・算数・理科・社会・音楽・図工・家庭科・体育・生活・総合
- ★特別の教科 道徳
- ★外国語活動
- ★特別活動
- ★自立活動
- \*児童の状況に合わせ、通常学級との交流及び共同学習も行っています。

個別の教育支援計画・個別の指導計画を作成

### 交流学习及び共同学習

- 【目的】
- ・ふれあいを通じて豊かな人間性を育む（交流学习）
  - ・教科のねらい（目標）を達成する（共同学習）
- 【行事での交流学习】
- 運動会・校外学習・宿泊学習等交流学級の中で活動します。
- 【学校生活での交流学习】
- 児童会活動、学年活動、交流学級の授業や活動等に参加し、交流を深めます。
- 【学習での共同学習】
- 児童の状況に合わせ、通常学級の教室で学習に参加する。
- \*個別の指導計画を立てながら計画を立てます。

### 1日の流れ

	月	火	水	木	金
朝	国語	算数	国語	算数	
1	日常生活の指導				
2	体育				
休	業間休み				
3	国語・算数・図工等				
4	国語・算数・図工等				
給	給食（日常生活の指導）				
休	昼休み				
清	清掃活動				
5	音楽・生活単元学習等				
6	総合	委員会・クラブ		総合	

\*高学年は、委員会活動・クラブ活動に参加します。  
\*4年生以上は火・金は6時間授業を行います。  
\*金曜日は朝学習と清掃活動は行いません。

### 評価

- 通知票
- ・特別支援学級の通知票を使用
  - ・学習した教科について成長したところ、課題を文章で記入。
  - ・評価はつけない。
- 個別の教育支援計画の作成
- ・お子様の社会的自立に向けて、長期的な視点で作成。
- \* 医師による診断、発達検査の記録、関係機関等の記入
- 個別の指導計画の作成
- ・教育的ニーズに応じた支援を行うための児童内容や支援方法の視点で作成。
- \* 定期的に個別の面談を通して見直し、情報共有を行う。

### 1日の流れ

	月	火	水	木	金
朝	教科学習（基礎基本）				
1	1	6	11	16	21
2	2	7	12	17	22
休	業間休み				
3	3	8	13	18	23
4	4	9	14	19	24
給	給食（食事の時間の目安約20分）				
休	昼休み				
清	清掃活動（自立活動）				
5	5	10（2年以上）	15（自立）	20	25
6		26（3年以上）	委・ク	27（4年以上）	28（3年以上）

\*高学年は、委員会活動・クラブ活動に参加します。  
\*金曜日は朝学習と清掃活動は行いません。

### 評価

- 通知票
- ・通常学級の通知票と同様
- 個別の教育支援計画の作成
- ・お子様の社会的自立に向けて、長期的な視点で作成。
- \* 医師による診断、発達検査の記録、関係機関等の記入
- 個別の指導計画の作成
- ・教育的ニーズに応じた支援を行うための児童情報や支援方法の視点で作成。
- \* 定期的に個別の面談を通して見直し、情報共有を行う。

### 校内通級

- ・週1時間程度、本校のかみに学級にて通級指導を行うことがあります。
- ・指導内容は「自立活動」となります。
- ・通級指導により在籍学級で参加できなかった学習の支援はしていません。
- ・教育委員会の「相談窓口」にて面談を行い、手続きをする必要があります。詳細は別紙「こんなことで困ったら」をご覧ください。

### 交流学习

- 【目的】
- ふれあいを通じて豊かな人間性を育む。
- 【行事での交流】
- 運動会・校外学習・宿泊学習等交流学級の中で活動します。
- 【学校生活での交流】
- 児童会活動、学年活動、交流学級の活動等に参加し、交流を深めます。
- 【学習での交流】
- 生活科や音楽、図工等交流できる活動に参加します。
- \*個別の指導計画を立てながら計画を立てます。

### よくある質問

- Q1 学級は何人ですか？
- ・原則8人で1学級、9人になると2学級になります。1学級に担任1名配置しています。松戸市より補助職員の配置があります。
- Q見学・体験はできますか？
- ・ご希望があれば見学・体験をしていただくことができます。教頭までご連絡ください。
- Q送り迎えは必要ですか？
- ・特別支援学級では、基本的に送り迎えをお願いしています。一人登下校につきましては、お子様の成長に合わせて、安全を第一に考え対応しています。
- Q利用する場合には手続きが必要ですか？
- ・教育委員会相談窓口（366-7600）に連絡し、発達検査、心理士との相談、面談を行った上で手続きをします。別紙「こんなことで困ったら」をご覧ください。
- \*「合理的配慮」のお申し出がある場合には、担任または教頭までご連絡ください。「合理的配慮」に向けて、話し合いを行って参ります。

### その他の通級指導教室

- 松戸市には、様々な通級指導教室が設置されています。詳細につきましては別紙「こんなことで困ったら」をご覧ください。
- ・「ことばの教室」が中部小学校に設置されています。
  - ・「聴覚障害」「視覚障害」に対応した教室は中部小学校に設置されています。
  - ・どの通級指導教室も本校に在籍して利用することができます。
  - ・通級指導により参加できなかった学習の支援はしていません。
- \*「病弱学級」は上本郷小学校に設置しています。

### 学校への教育相談について

- お子さまのことで、お困りのこと、悩んでいることがありましたら、学校にご相談ください。
- 担任、養護教諭、教頭等相談しやすい職員が窓口となり対応させていただきます。
- ＜教育相談日＞
- 毎月はじめの週**に、教育相談日を設けています。ご希望日をご連絡ください。また、ご相談いただければ他の日にちを設定させていただきます。
- スクールカウンセラーとの相談をご希望の方は担任または養護教諭までご連絡下さい。
- SSW（スクールソーシャルワーカー）との相談は常時受け付けております。教頭までご連絡下さい。





